

～第9回環日セミナー～

日時：2016年5月17日(火) 17:30-19:10

開催場所：金沢大学角間キャンパス自然科学系図書館棟 G15 会議室

(いつもと開催場所が異なります。)

《発表内容》

1. モデルシミュレーションによる北東アジアにおける粒子中多環芳香族炭化水素の挙動解析」

環日本海域環境研究センター 大気環境領域 猪股弥生

能登モニタリングサイトでは、1994年以降、多環芳香族炭化水素(PAHs)を連続モニタリングしている。本発表では、モニタリングされたPAHs濃度の変動について、3次元エアロゾル輸送モデル(Regional Air Quality Model; RAQM-POPs)を用いて解析した結果について紹介する。

2. 湖沼・貯水池堆積物による流域環境変動・物質動態の研究

環日本海域環境研究センター 統合環境領域 落合伸也

湖沼・貯水池堆積物は、流域から流出する碎屑物や有機物に加えて、大気から沈着した放射性核種等の物質を連続的に保存しているため、その物理・化学特性の変動から、過去の水文環境、植生変化、土地利用変化等の流域環境変動の推定に利用することができます。また流域サイズが比較的小さいため、流域における現在の物質動態を堆積物と対応させて観測しやすい利点があります。本発表では北陸地域の湖沼、貯水池における近年の流域環境変動・物質動態についてのこれまでの研究結果をご報告いたします。

《環日セミナー概要》

○環日セミナーについて

環日センター所属の教員同士や大学内外の研究者との間での共同研究の促進と相互理解の推進のために、毎月1回のセンター会議後に開催するセミナーです。環日センターの教員に関わらず、興味のある方はどなたでも参加することができます。学生の参加も歓迎します。

○発表者の方へ

・発表時間：発表 35～40 分、質疑 10～15 分の併せて 50 分がお一人の持ち時間となります。

・発表演題と概要：ご発表の 1 ヶ月前までに、発表演題と概要（100 字程度）をお送りください。・パソコン：当日は、発表用にご自身のウィンドウスパソコンをご用意ください。マックをお使いの方は、ご自身のパソコンとコネクタをご準備願います。こちらで準備できるパソコンはウィンドウスパソコン（OS:Windows7.PowerPoint2013）のみとなります。パソコンの用意を希望される方は前もって以下の担当教員までご連絡願います。

・配布資料：とくに準備していただく必要はありませんが、配布物がある場合にはご発表 3 日前までに配布資料をメールで送って下さい。

○担当教員

環日本海域環境研究センター 西川 潮

○問合せ先

総務課人事係内線 6830

s-jinji@adm.kanazawa-u.ac.jp